Doc. No.	900253-03

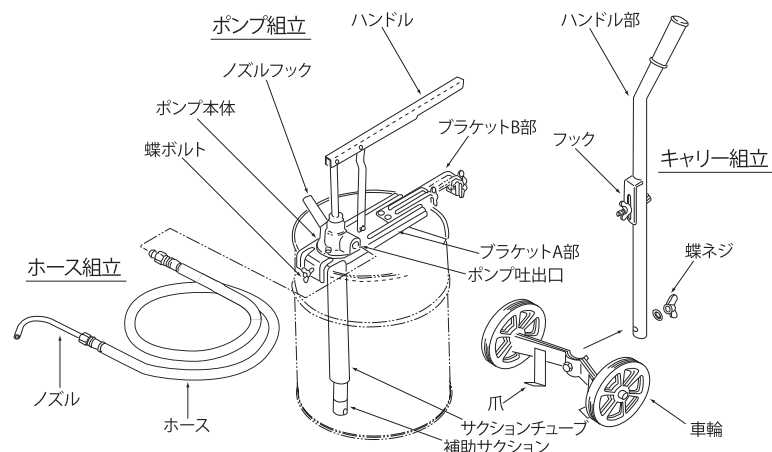
ペール缶用オイルポンプ

⚠ 警告

安全のため、本製品のご使用の前には必ずこの取扱説明書を熟読し、記載されている重要警告事項をよく理解してください。
また、本取扱説明書をいつでも使用できるよう大切に保管してください。

このたびは、弊社製品ペール缶用のオイルポンプをお買い上げいただきまして厚くお礼申しあげます。
本製品は、市販の20L缶はもちろん、その他特殊サイズのペール缶にも対応できる万能型のオイルポンプです。本書は、ポンプをご使用になる皆様に、十分本機の機能をご活用いただけるよう、正しい取扱いについて説明したものです。ご使用になる前に必ず一読の上ご利用ください。

■ 取扱方法

1. オイルの入ったペール缶の口金部にポンプ本体を差込み、ブラケット部がペール上面に当たるまで、ポンプ本体を押込んでください。
その位置で、補助サクション部がペール缶に対して一番正しい位置になります。（初めに使用するときは必ず補助サクションを伸ばした状態にてセットしてください。）
（使用するペール缶に対して、ブラケットの幅が合わないときには、ブラケット部の小ネジ（2ケ）を外し、取付位置の変更を行ってください。また、口金部の位置に対して、ポンプ本体が合わない場合にも、ポンプ本体を固定している小ネジ（2ケ）を外し、位置の変更を行ってください。）

2. ブラケットの両側の蝶ボルト2ケ所を締め、ペール缶にブラケットを固定してください。
3. ホース組立をポンプ吐出口に接続してください。
キャリー車輪部の爪をペール缶の底にかけ、上蓋側のフックを蓋にセットして、蝶ナットで固定してください。
（使用するペール缶に対して、フックが固定できない場合は、フックの方向を変更して使用してください。）

■ 使用方法

ハンドルを上下に動かすと、ノズルの先端部よりオイルが吐出されます。
ハンドルが上に上がった位置で給油を止めたときは、ポンプ本体横のノズルフック部にホース先端ノズルを差込んでからハンドルを下部まで下げてホース内のオイルを戻してください。

■ 仕様

名　称	外観寸法	質　量	吐 出 量	ストローク	標準付属品
ペール缶用 オイルポンプ	760mm （全高）	1.9kg （ポンプ単体）	60mL／ストローク 使用油ギヤオイル ＃150　常温20℃	110mm	ノズル付給油ホース2.0m ‥‥1 S-10N キャリー　‥‥‥‥‥‥1

製品に対するお問い合わせは、下記営業所にお願い致します。

株式会社ヤマダコーポレーション

本社・営業部　〒143-8504 東京都大田区南馬込1丁目1番3号　TEL(03)3777-4101(代)　FAX(03)3777-3328
札幌営業所　TEL(011)821-0630(代)
仙台営業所　TEL(022)343-9410(代)
東京営業所　TEL(03)3777-3171(代)
名古屋営業所　TEL(052)795-0222(代)
大阪営業所　TEL(06)6971-5301(代)
広島営業所　TEL(082)275-5852(代)
福岡営業所　TEL(092)581-5477(代)
YAMADA　AMERICA Inc.　TEL 1-847-631-9200
YAMADA　EUROPE B.V　TEL 31-0-74-242-2032
雅玛达(上海)泵业贸易有限公司　TEL 86-21-3895-3699

201303 900253